

防衛装備移転三原則について



当日の会場の様子



講師：防衛ジャーナリスト
桜林 美佐 氏

平成28年6月1日（水）神奈川県横浜市の横浜市開港記念会館において、「第28回防衛問題セミナー」を開催しました。

今回のセミナーは、防衛ジャーナリストの桜林美佐氏を講師としてお招きし、『防衛装備移転三原則について』をテーマに、防衛装備に関わる企業の方々に対し、『武器輸出の今後』について講演していただきました。

桜林講師から、武器輸出・装備移転については、国のイニシアチブのもと、それに各企業が参加することが必要であること、また、今後、容易なものから始めて事例を積み上げていくほうがよいということなどについてお話がありました。

講演後、聴講者から

- ・現時点で装備移転、基盤維持における課題を理解できた。（50代男性）
 - ・海外で戦略的受注を行うには企業のPRが必要であるが、それ以上に政府からのスピード感あるバックアップが必要ではないかと改めて感じた。（20代男性）
- という多くの感想が寄せられました。

南関東防衛局では、防衛省の諸施策や自衛隊の活動について、より多くの方々に理解していただけるよう、今後も防衛問題セミナーを開催していく予定です。



土本南関東防衛局長